

【英語科編】

1 家庭学習でできること

① 教科書でできる英語学習（予習の仕方）

英語の教科書はそのページで学ぶ課題が載っているのを確認します。

- 手順1 教科書の新出語句、基本文（Basic Dialog）、本文をノートに書く。
- 手順2 新出語句の意味・品詞を調べる（教科書のうしろのページ、辞書を活用）
- 手順3 基本文（Basic Dialog）や本文を声に出して読む。
- 手順4 文法内容を理解する。
- 手順5 基本文（Basic Dialog）や本文を訳す

② 問題に取り組む

ワークやプリントなどで理解しているのか確認し、できなかつたらもう1回チャレンジ。

2 ポイント

- ① 単語の見て意味が思い浮かぶ・日本語から英語を書くことができる
 - ・単語ノートにたくさん練習してスペルミスがないようにしましょう。
- ② 自分の力で本文を訳す
 - ・言語なので、一言一句完璧な訳でなくて大丈夫。話の流れを考えて英文を訳していこう。
- ③ 辞書に載っている単語の意味とその周りの情報も一読する
 - ・意味を調べる際にその意味だけでなく、その周辺の例文や写真などをみて理解を深めよう。

3 休校中だからこそできること

映画や音楽を英語で観たり聞いたりしてみよう。日本の映画も言語設定を変えれば英語の字幕や音声にできます。ジブリなんかおすすめです。